(大正十年十二月二十四日 第三種郵便物認可)　昭和十五年七月十八日　磐城新聞　(木曜日)　第五千八百七十四號　[二]

夕刊　七月十七日發行

京振替一〇八五五六五番

# 令旨奉戴二十週年奉祝 大日本青年 北部動員 大會參加の記

東部青年團代表 鈴木文雄

(一)

事變勃發以來既に四周年を迎ふるの時、その記念日たる七月七日、紀元二千六百年奉祝令旨奉戴二十周年記念、北部動員大會が新潟に於て開催され、不肖本部を代表して參加し、北海道、樺太、東北六縣、北陸五縣の青年團員一萬三千名の若き潑剌とした朋友と共に 畏くも三笠宮殿下を仰ぎ奉り御親閲の光に浴し、我々青年團員は極まりて視野くも感激の外なく「我等は大日本青年たり」の自覺を深く一絲亂れざる感銘をうゑつけられたのであります。

この動員大會は從來の形式的な「青年大會」と全くその趣を異にして、十三道縣の各市町村單位團より一名づゝの代表團員の參加をもとめ、こゝに現代日本國民に最も求められつゝあるところの「一心團結」の總力体制を一つの中心に歸一せしめる精神を若い世界より叩込み「若者は團結してゐるぞ」との態度を國民の前に誇示し、更に大陸と一葦帶水の間にあるところの新滿に於て滿支にも呼びかけて「東亞團結」を力強く吹きかけるべく嚴粛なる諸行事を通じて、八紘一宇の肇國精神を宣揚して戰時下青年道、興亞青年道の確立を計り、青年團体制に新しき秩序を興へ、更に國家の色將に撓ら得る全國一体の青年組織に活を入れるにあつたのであります。かくして特に秩父宮殿下の御臨席祭典を以つて詳製しする 詔書令旨を有馬團長が謹書し、各市町村單位團に賜はつたのであります。

今度の北部動員大會が新潟に於て開催された意義は大陸に接觸する各縣 滿洲國の參加を得て、青年層の間に大陸に對する新しい意を促す時に於て重要なることゝ、もう一つが殊勝御業の御功臣を祭祀する彌彦神社の鎮座し給ふにあるのであります。

7月18日

△文部省設置(明治四) △西郷從道薨ず年六十(明治三五)

○

汝の失錯、汝の愚鈍を汝に歸する勿れ　トマス・ブラウン

講談 [122] 夜嵐お絹

悟道軒圓玉
筒井直衛畫

藝妓の魂

宍戸薫平は尚も白刃をおきぬの目前につきつけ、此の刀を收めるやうに致せと云つて難問を下した

おきぬはニッコリ笑ひ

「さうですネ、旦那の云ふ通り、お侍が拔いた其のお刀、血を塗らずに收める事に成りますまい、と云つて〆次さんと庄さんに代つてわたしを斬るやうな事はなさるまい斯うして下さい」

と云ひつゝ此部屋の隅にあつた三味線を持つて來て

「〆次さんは余興の藝妓、庄さんは長唄の三味線彈、シテ見れば二人の魂は此の三味線、お侍の持つてゐる刀と御樣。この三味線を〆次さんと庄さんと思召して、スッパリ斬つてお刀を鞘に收めて下さいな」

薫平はこれを聞いて

「能くもそれへ心着いた、貴樣の當意即妙には感服した、〆次と庄次郎の魂の籠りし此の三味線只今斬つてくれる」

と一刀を振り被りヂッと三味線に目を注いだが、エイッ 閃く白刃花輪の棹が眞二つに切れた

薫平は心地よげに見てゐたが刀をズバリと差出し

「これを拭へ」

おきぬはそれにあつた小菊の紙でスーッと拭ひ、

「旦那 次さんも庄さんも貴下の手にかゝつて魂は死にました」

「ウーム然うか、返す〴〵も貴樣は大膽な奴だ」

刀を鞘に納めた薫平は、

「俺はこれにて立戻る、丸の内の屋敷まで駕籠を頼むぞ」

ズイと立つた時におきぬが

「旦那待つて下さい、此三味線の死骸を葬るにはお金が要りますワお葬ひ料を下さい」

「ウムさうか、これにて死体の始末を……せ」

バラリと投げた金は十両 薫平は駕籠に揺られて屋敷に戻る。あとに大磯屋の主人と女將が次をつけて來ておきぬに厚く禮を云ふ此時おきぬは庄次郎と〆次に向ひ

「これからは氣を附けるが宜うござんす、旦那が分つて居る人だからお前さん方は助かつたが、あの人が分らずやだと殺されるよ」

言はれて〆次と庄次郎は今更ながらゾッとして是れからは身を愼みますと云つた、

さて人の一生は判らぬもので二人に意見をした此のおきぬが情夫のために殺人の大罪を犯すことになる。然しそれは後の話、

次に宍戸薫平はおきぬの剛膽を賞して大層愛したがおきぬは罪を犯してゐる身分、さすれば日陰の体 薫平が資金を出して藝奴を抱へて一家を持てと云つてもそれは不可能、スルと此年の九月下旬大赦令の發布、洵に有難い事で、其罪の輕重を問はず幕府時代の犯罪人は悉く宥され、それでおきぬの罪も消滅した。

尙同年の十月江戸は東京と改まり、明治と改元した其時の落首に

[illegible]

[illegible]は讀むと申した不埒な奴もあつた。

さて江戸は東京と改まり畏くもこれに都を遷された江戸時代は公方様のお膝元育つた江戸ッ子と自慢したが今日は陛下のお膝元として一層光を増した、是皆御聖德によるところ、ガラリと世相が一變した、それでおきぬは再び猿若町に戻つて紀の國屋と云ふ看板の下に左褄を取つて出たが、此費用は宍戸薫平が出した、然しおきぬと何の關係はなかつた。さすれば眞の要願客

スルト明治三年の五月、函館の五稜郭に籠つて官軍を敵として戰つた榎本君を初めとして大鳥圭介松平太郎 齋藤辰吉後の中野悟一 山口縣令より實業家となつたが 何う云ふ理由か自殺て世を去つた、是等が初めとして續々官軍に伏し降た、此中におきぬの總勇酒井覺之助も居つた、降伏した者は諸大名に預けられ又は寺院に幽閉の身となる、東立つた者は東京に護送せられ、丸の内の舊會津の屋敷に設けた陸軍糺問所に繋がれた

## 荔枝の實 (下)

露木柾夫

○塹壕に照準あわす瞬間に戰友斃されぬ刻あはただし

○なだ隊つ んがなめべとみひくかすけきか、觸れし肌のぬくもり

○撃ち歇みてときの靜寂にかへりみる砂嚢の彈丸の身近きを拾ふ

○蠢動す敵大部隊は蟻のごと星くらき夜に監視立哨す


小兒科・内科 酒井醫院
入院隨意
平市南町(電五五番)
醫學博士 酒井保

廣告
おでん
たつた揚
やきとり
一平
電話二六三番

アイロンの底から蒸氣が吹き出る
=電氣アイロンの時代は去る=
實用新案 硬質陶器製
輕便スチームアイロン
特にステープル物には絶對的で其他一般織物には効果優秀なる事保証致します
大 一、キリを吹きかけなくとも自動的に蒸氣が出ます
最 一、アイロンは輕く肩は凝らず然もキ、メ
特 蒸點です
長 一、家庭の火鉢で簡單に蒸氣が出ます
一、如何なる織物も蒸氣アイロンに優るものは有りません
自動蒸氣發生裝置 定價 金貳圓八拾錢
本器
販賣店 濱三部配給所 とらや旅館
平市田町三番地 電話六四八番
販賣店 平驛前 村山書店

お新盆用戒名入れ提灯
▼註文は是非!!!
スガノヤ提灯店へ
平 四・電 九五番
▼戰歿勇士英靈への御提灯は特に御相談に應じます
敬神崇祖! 日本精神御靈前に「お盆提灯」供へて祖先を敬ひませう。

和洋結髮
パーマネント・ウエーブ
夏向の髮姿數種を研究致して參りました。何卒愛顧の程を御願致します
手塚美容院
平市新田町
(徒弟入用)

一般貨物運搬
迅速低廉に御取扱ひ致します、
福好工業合資會社
代表者 強口唯七郎
自動車部
電話二八二番
砂利、砂の御用命に對しては特に廉價にて御供給致します、

醫學士 吉田久雄
吉田眼科醫院
平市紺屋町 電話六八番

登錄商標 家傳良藥 ゆでくすり ムテキ
一袋三十錢 二袋五十錢 五袋一圓
切傷洗滌等ノ苦痛ナク快癒スル理想的家庭療法藥ナリ
主治効能
ゆびはれ、きりきず、りんびやう、ばいどくやけど、ちゝはれ、くさかさ
○毒ウミヲ吸出ス事ナリ
○凡そ膿を持つ疾患にお悩みの方に御試し下さい
製劑本舗 宮城縣 ムテキ商會
平市古鍛冶町十番地(縣社下)
代理店 阿康藥局
電話四十四番
振替東京三〇〇六五番
各有名藥店ニアリ

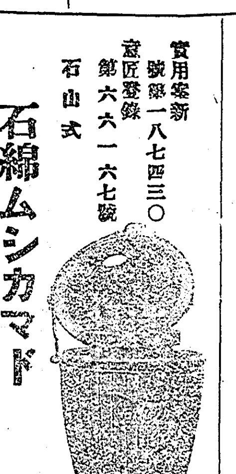
御婚禮御着附
パーマネント ウエーブ
洋和結髮 オゾン美顏術
御婚禮のかつらを御利用下さい
御染髮洗毛
美爪術
電話 六七八營業所 五二五自宅
平市驛前
水野化粧院

外科一般
内臟外科
肛門病科
皮 徽 科
泌尿器科(婦人科)
生殖器科(性病科)
專門
(入院隨意)
平市字鎌田町
白土醫院
電二七九
看護婦及見習看護婦 募集

皮膚科
泌尿器科
性病科
專門
診療時間 午前八時ヨリ午後九時マデ
平市田町
江尻醫院
電話六九一
醫學博士 江尻伊三郎
入院隨意

宴會、御婚禮、仕出し
烹割 尼子亭
……お湯の設備あり……公園内 電話二三〇番
女中さん至急入用

お醬油は……ヤマフル
塩屋
味噌 醬油 たひら正宗 鰹節 食品料
山崎合名會社
福島縣平市
電話(營業部一〇番)(本店二七番)
明治生命磐城代理店 山崎與三郎

石綿ムシカマド
實用新案 登錄 一八七四三〇
意匠登錄 第六六一六七號
石山式
こんな經濟的な「かまど」は他にありません
安價な燃料で濟み、保溫力が強く堅牢で火の元絶對安全!、御使用に御便利な!石綿製のムシカマド、近代生活のお台所に是非、おすゝめ致したい新製品で御座います。

和洋銅物 金物問屋
平市五丁目
釜屋商店

國は「ニッポン」魚は凍魚
日本水產特約
御小賣 平製氷會社
(電三三八・三三六)
タ 甘鯛
エ ビ マナ鰹
白 魚 帆立貝柱
冷カツノコ ウニ貝燒
ヒノマル凍魚
平代理店 四丁目 ト印魚問屋
電五三八番
配達ハ一尾一箱ヨリ迅速ニ致シマス。

建築木材ノ御用命ハ
木材、天上板、ベニヤ板、建具材、木羽、便利瓦、建築木材一式
福島縣平市
電話平四六〇番
(印)織田材木商店
製材工場 磐越東線赤井驛前
(大作場二五) 電話二三五番

開業
内臟外科
整形外科
平市大町二番地
内木外科醫院
醫學博士 内木宗八
(入院隨時)

# 朝の街に渦く黒煙

## 大火綜合訓練に凄愴な場面展開
## 愈よあす第三期演習へ

冷涼の夜風と蓚水無月、十二日の月光を浴びて前夜各般の防護作業に一糸乱れぬ訓練振りを見せ暑熱に明けた今十七日は愈よ第二期訓練の最終日として燈火管制、警報傳達、交通整理など今次演習の粋は全市を擧げて漸く最高潮に達せんとしつゝ各團各群とも早朝來息詰る緊張裡に物々しい氣分を漂はし乍ら先づけふの序奏として午前九時全市一齊に昨報の大火綜合訓練に入り、市内警防團は勿論、遠く江名町方面から迄驅けつけた全喞筒出動の實際的場面を展開天に注する水煙物凄く飛び交ふ梭の如き防警團員の活動と家庭防空群の屋上消火作業など荷ゝ十四歳未滿六十歳以上の老幼癈疾を除いた男女總出動の熾烈な演習を繰り九時十分に消化信號を以て之を終り全員ホツと溜なす汗を拭つた。今夜も第二期最後の演習が續けられ明十八日は空襲警報發令を切つかけとして愈よ活發な第三期の綜合訓練に入るわけである

### 天理教會に燒夷彈
#### 風下を田町迄焦土化
#### 火災想定に大童の活動

午前八時半夏空高く怪姿を現した敵機は古鍛冶町天理教會頭上に燒夷彈を投下、之より發した火は折柄十メートルの烈風に煽られ風下の搔槌小路より田町一圓に燃ねぬけたが銀座通りと本町で喰ひ止め九時二十分必死の消火作業に因り漸く鎭火した

が火勢益々猛威終に本部消防部の出動となる、九時火は更に揚土臺縣社子鍬倉神社境内の立木から才槌小路に延び、風下の市役所平驛本町通りが危機に瀕した折柄湯本、小名濱、江名各警防團應援のポンプが驅けつけた此間市役所の重要書類搬出、藤田女學校及び附近病院が避難及び消火のため混雜中新田町方面に延燒した火勢を銀座通りと本町通りの線で喰ひ止めんと二丁目北側裏の家屋一部を破壊した包圍線の死守が効を奏し遂に九時二十分鎭火となる

### 縣統監部 平署へ移動
#### 指導愈よ積極化

縣統監部は訓練たけなはとなつたので昨十六日平署に移され、久和課長以下首腦部が出發、圖通り各署と緊密な連絡の下に實地指導に大童の活動を續けてゐる

### 第三期訓練事項

なほ十八九兩日の第三期訓練は 警報傳達、燈火管制、警戒空襲、防空消防、防毒救護、交通整理、避難警護、工作配給、自衞團家庭防空群の連繫

# 中元廢止の實踐に 尚ほ一段の强調必要
## 指導階級と各種團体に 市の某有志希望

中元贈答の虚禮廢止は、聖戰三年の昨今に於て特に痛切にその必要を叫ばれ、市でも既報の如く嚴に區長を經て全市民に呼び掛け只管趣旨の徹底に努めて居るが何せ長い間の傳統であり、當面の仕事が山積する市當局として强ち之のみに沒頭出來ないは勿論乍ら從來に於ける通り一扁の回章などより一歩前進して尚は一段實際に即した方法を講ずるに非んば之に關する全市民の實踐躬行は不可能でないにも頗る困難なことゝ觀られてゐる。次は右に就て市内某有志の話

地方の舊慣故俗は假令本人が緊縮節約を度くても世間がさうさせぬと云ふ强制質を有するもので之が中々に多い。そこで其の改善 就ては御互の自覺が必要なのは云ふ迄もないが一面指導階級の良き誘導と各種團体の申し合せ勵行が肝腎でありこれらが相俟つて呼吸がピタリと來た時に初めて其の實行を期することが出來る。鐵は熱した時を逸せず極力打つことが最も效果的である。今や各自の時局意識が旺盛に燃ゑさかる時に於て指導層の動き宜しきを得るに於ては斯うした非常時下の生活改善に摑み處のある結果を齎すではないかと思はれる。云々

### 磐城無盡四分配當

躍進の磐城無盡株式會社では來る二十一日株主總會を開き今期利益金處分案を附議するが當期利益金は四千七百三十七圓で今期配當は同社の堅實主義と其筋の方針に則り年四分に止むる事になつてゐると

### 磐女生寄附

市内鐵道官舎四の一磐女專攻科一年生根岸經子さんは小遣錢を蓄へ金一圓を、また白銀町五磐女同村山佳子さんは拾得金の謝禮金五圓を何れも市銃後奉公會へ寄附した

### 鰻も牛肉も高くて どう過ごす丑の日
#### 簡易な体位向上を工風

防空訓練が濟んで一と息すると、今年も二十日が土用入りである、二十一日の丑には時節柄とは云ひ條、体位向上の建て前から、之の日に因む榮養物が揮られるものと豫想されてゐるが、つい兩三年前四、五十錢だつた鰻丼が八十錢、牛肉は百匁一圓二、三十錢と云ふ跳ね上り方でプロには一寸文字通り歯が立たなくなつたので今年のその日はどう過ごされるか、物が高ければ高い樣夫々工風が凝らされてゐる樣である

### 寄附

一線で活躍中の小名濱町出身鈴木行雄特務横山岩吉軍属の兩氏は町から茲正月に贈つた慰問袋に感謝、此程鈴木氏は同町銃後奉公會へ三圓、横山氏は町國婦へ二十を送つて來たまた同町松の中學務委員松本祐夫氏は十六日同町第二小學校へ百五十圓の金火鉢二個を寄附

○

江名町下神白高津とりさん(六二)は子供達が持つて來た鮑を行商して得た儲けの二十圓を恤兵金として町役場へ寄託

# その成績甲の上
## 模範的な平署管内
### 官民一致

【縣統監部發表】第二期第二日目昨十六日の講評で平署管下は甲の上、植田は甲、四倉は乙程度とされた

平方部の燈火管制は工風進歩の跡目さましく一般防空思想の向上を認むるも屋外燈に管制球を使用したのみでその遮光を怠り、また所用の一時點燈を散見したが署長、市長以下關係筋の熱心指導振りは他市の模範たるに足る 四倉、植田兩署管内に於ては未だ自發的に燈管を實施せさるものありその認識強化に一段の指導を望む

### 愈よシーズンを迎へ 各濱の浴場準備進む

地方各浴場は愈よシーズンを迎へ迎客準備を進めて居り近年頓に賑ひ出した泉村下川浴場においても村當局が脫衣場、貸ボートなどの施設を三百五十圓で小名濱町掘越新平氏に委任經營せしめることゝなり、バスも既に運轉を開始した

### 錦青年聖旨奉戴式

錦町青年團の北部青年動員大會並旨奉戴式は二十一日午前四時縣社熊野神社で擧行、終つて各分團で應召農家の勤勞奉仕をす

### 商組ブロック會議
#### 廿一日市公會堂で

商組本縣支部では事變下に於ける業者の使命達成と商業報國 赤誠を披瀝實踐躬行以て皇國の興隆に貢献せしむるため業者の組織を整備、新商業倫理に基く商業新秩序の建設を期すべく來る二十一日市公會堂で平市並に石城三郡下のブロック會議を開催する

▽議案

一、商業報國運動
二、砂糖等配給統制品
三、地區商業組合の經營
四、商業組合機構變革

全員緊張の裡に今や漸く終末期に近づきつゝある今次

### あと千圓で三萬圓
#### 警防後援會寄附

市警防團後援會への寄附は其後の分左の如く、あと千圓で目標三萬圓に達するので大谷副會長以下最後の努力を續けてゐる

△三百圓松本金一郎△百五十圓諸橋敬一郎△百圓平館、野崎滿藏

### 小名濱で臨時賞與

小名濱町では舊盆を控へ兩三日中に役場吏員並に小學教員 月俸五十圓以下は六割、五十圓以上は五割の標準で臨時賞與を支給する

### 平市慶弔錄

△出生 本籍新川町五横濱市中區宮川町三丁目一〇一鈴木英吉氏長女惠子さん、月見町一九鈴木勇氏五男昭君

△婚姻 鎌田町一四渡邊勝一氏(四二)と神戸市林田區駒ケ林町三丁目一福村フジヱさん(三〇)

### 拈華微笑

水銀柱と共に騰る防空訓練の熱度

□

之の張り込みを以てせば何れの事か成らさらん、願くこの心を以てせよ

□

鰻や牛肉が高いとて怏々するな。日の丸辨當の梅干もウの字が附く

□

ひねもすのらりくらりの回章以外、中元廢止に爲力を掛ける方法ないか

□

たかゞ九十度、前線想へば海氣館に横臥する位のものだ

### けふの想定要領

午前八時三十分、燒夷彈によつて天理教附近住宅から出た火に第一分團消防部が附近防空群に應援消火栓隊二隊出動した

# 全身濡れ鼠になり 終始母校を死守
## 異彩的活動の藤田女性

幾回かの熱心な訓練に今や全くイタに着いた男女演習參加者の訓練操作何れ目ざましからぬはないが 平常の如く授業中突如空襲に相次いで燒夷彈落下に因る風下の出火に立つた藤田女學校の全生徒は避難或は消火作業など日頃の訓練によつて夫々整然と部署を誤らず、梯子を以て屋上と連絡する消火用水のリレー送りなど終始母校を死守した活動振りは、新田町白菊酒店前に据えたポンプの偉力と相俟つて附近の演習風景に一異彩を放つた

### 陣中を聽く
(……803)……

# 百二十度の酷熱を 征服して無事に勤務
## 長橋町出身 池上義雄君(通信)

拜啓、暑熱灼くが如き此の頃を如何御消光遊ばされませうか御伺ひ申上げます。

爾來一向御無沙汰のみ致し何時も乍ら申譯無き次第であります。何卒御許し願ひます。

さて本日は結構なる御慰問品御送り下されれ有り難く頂戴致しました。お心を籠めたる御品の數々幾重にも御禮申上げます。

當地も酷暑となり日中は百二十度内外迄なりますが小生儀お蔭を以て壯健にて軍務に從事致して居ります。御休心願ひます。

暑氣に向ひ一層奮勵致し御厚情の萬分の一に酬ひ以つて郷土の名を辱めざる決心に居ります。此の上とも宜敷御指導下さることを偏に御願ひ申上げます。

暑さ嚴しき折柄御体充分に御自愛下さる樣願ひます

尚は御一同樣の愈御清榮を祈つて御禮に代へ申す次第であります

# 昇殿の感激
## 大山さだ子さん

拜啓暑さの折柄皆々樣御壯健の御事とお喜び申上げます。

長い間御無沙汰致しまして申譯ございません。何時も種々なる御世話樣になりまして御禮の申し樣も御座いません、厚く御禮を申上げます。不安を抱いて入所せしも一ケ年間の發成所生活も夢の樣に過ごし皆樣の御厚情と御指導の下に七月末には卒業出來ることゝなりました。

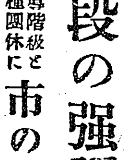
既に新聞紙上で御承知の事と思ひますが卒養成所生××名が五日には靖國神社にて昇殿參拜致しました。六日には拜觀御訓辭に唯々感激の外ございません今後は一層心を引き緊め努力致す覺悟に誓ひましたどうぞ今後とも宜しく御導きの程御願ひ申上げます時節柄御健康をお祈り申します

白土醫院
平市鎌田
電話二七九

### 訪田子君
瑞雲 小野務平

健闘多年宿志通
錯盤斥蠻令發崇
美君事業與年王
必在富郷衆奉公

十八日 【小名濱測候所調】
滿潮 前 四、五五 後 二、〇五
干潮 前 九、四五 後 九、四〇



新曆 七月十八日 木曜
舊曆 六月十四日
壬戌 先負 平 角宿

▲一白 左右より支持せらるれども目上に紛擾き日▲二黑 一家足並みをそろへ決心堅く進めば吉日たり▲三碧 氣分を新たにし奮闘すればたい頭し來るべし▲四綠 ありがえを運ぶやうに朝からたゆまず勵むべし▲五黄 事無かれ主義を以て徐ろに進むろに進む方が吉き日▲六白 心を高けつに外に對し寛大なれば吉に向ふ▲七赤 次第に良中なる運に惠まるゝ日けん動が第一▲八白 波らんを避け緩みを見て進む樣にすれば無事▲九紫 次第良福に向ふべし慢愛の美風を忘るゝな

### 天氣豫報
小名濱測候所觀測

今晩 南西の風晴時々曇
明日 同

興亞ダイヤペン付
ウエル萬年筆
二〇〇以上
商工省主催の代用品工業振興展覽會に出品申込の各種代用品一萬數千點中萬年筆としてはウエルたゞ一點嚴重なる鑑査に合格したる新興國策製品
代理店 魁文堂
電話三三一

酒トマヅイ
おでんの
榮ちやん
平市田町花ノ里
電話三三三番

コーライト
木炭・豆炭・コークスの代用燃料
三菱コーライトヲ
御奬メ申上マス
特長……火力强ク火持チヨク、木炭ノ半値
御使用ハ御家庭用ノコンロ、火鉢、鍛治用
一俵(五〇キロ)カラ配達致シマスドウゾ御注文下サイ。
昭和十五年六月
平市田町二
阿部石炭商店
電話 一三七番 三七番

体位向上の夏
新舞子や四倉の海は招く
海岸行は快適な木炭バス
今年は更に增車致しました
平……四倉 往復券二割引四十錢
(團体は特に御相談に應じます)
御案内 自動車停留所からの道程
※ピクニツク、船遊びには日本百景 新舞子、仁井田浦へ……約一丁
※海水浴には……四倉海水浴場へ……約一丁
※波立藥師、鍔ケ淵海岸へは……約八丁
平市四丁目
合名會社 平四倉乘合自動車
電話 五九四

内臓外科
泌尿器科
レントゲン科
北川外科
醫學博士 北川芳夫
◎入院隨時
平市新川町(電話六四番)

吉例土用丑
二十一日土用入り丑
牛肉大賣出し
滋養豐富な牛肉を是非……
平市田町
石川亭
電話四十三番

▽男女車掌募集
平市四丁目
鈴木自動車部
電話 二一七番